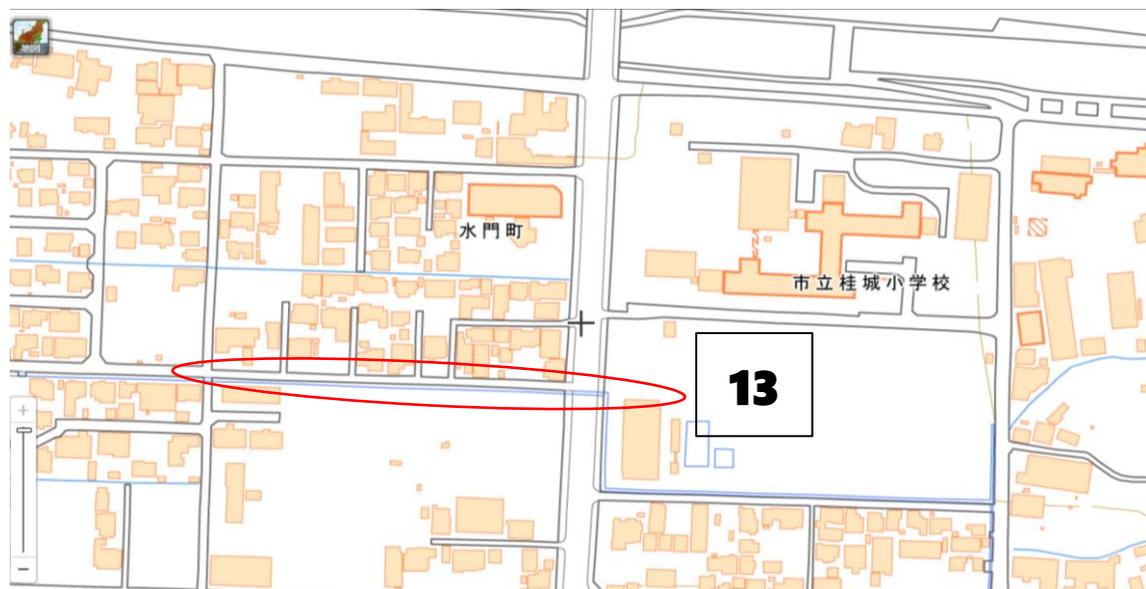


平成29年度
大館市通学路交通安全プログラム

合同点検(結果と対応)

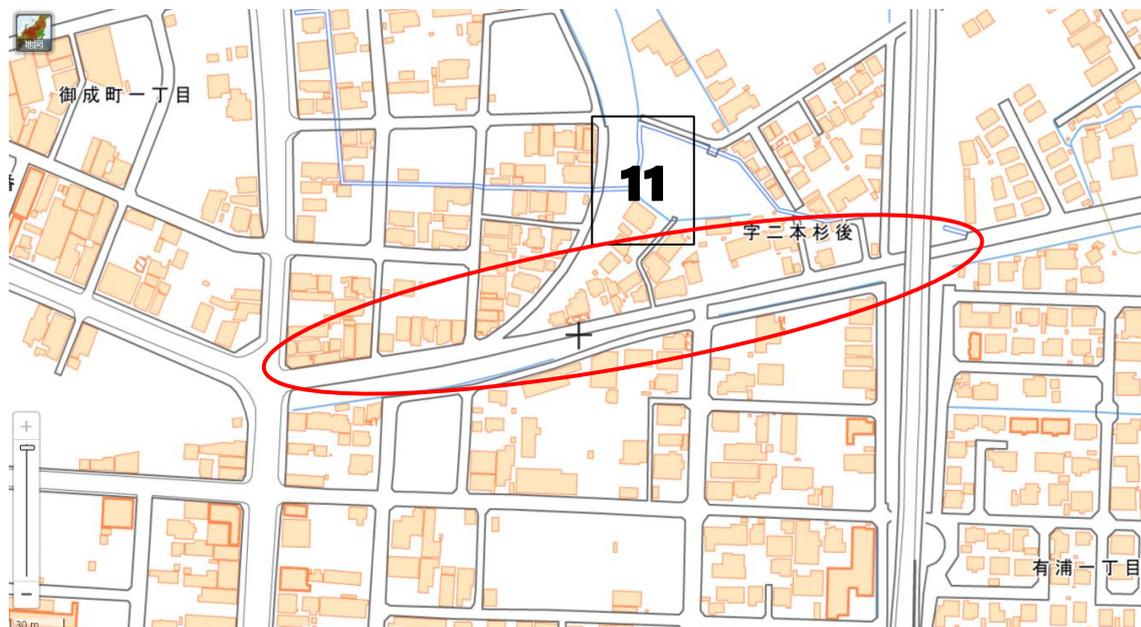
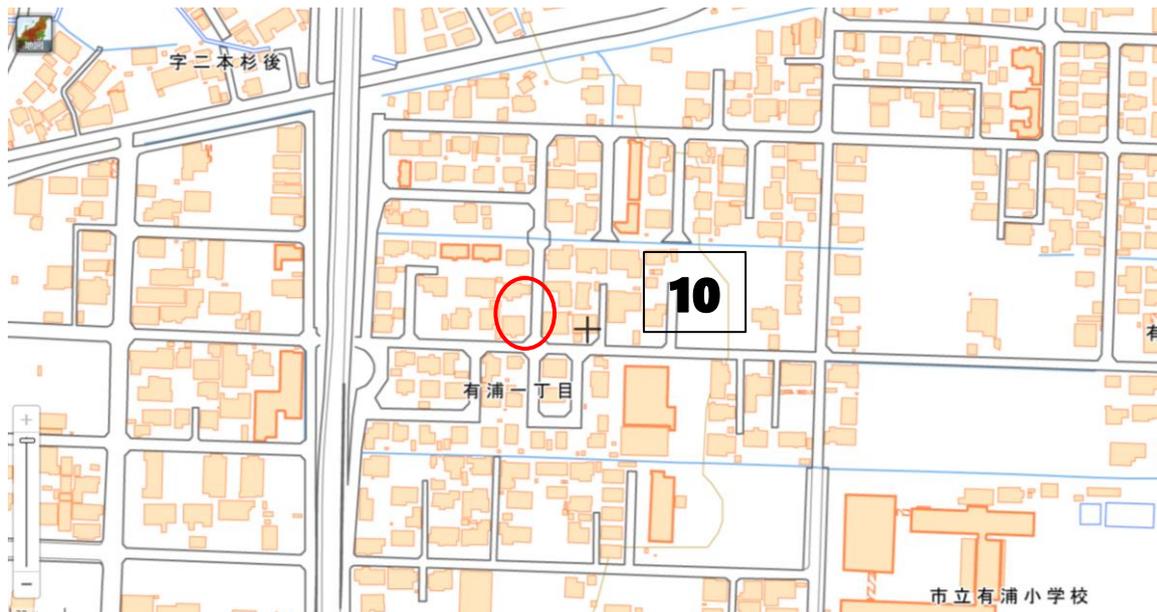
2017/8/24実施

学校名	危険箇所No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
桂城小学校	12	市道	市営球場前のローソン交差点から岩長商店へ向かう道路は、道幅が狭いわりに交通量が多い。しかしながら、路側帯がなく(消えてしまったか)、車がすれ違うときは道路の両端を車がふさぐようになり、危険である。また、折角付近から岩長商店までの側溝は、蓋がなかったり段差が大きかったり、歩行者が車をよけるのに大変である。	
桂城小学校	13	市道	桂城小学校正門付近の信号から水門公園南側を通る道路は、道幅が狭く路側帯もないので危険である。	



学校名	危険箇所No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
有浦小	9	市道	歩道がない。道路幅が狭いが、住宅地や大型ショッピングセンターの駐車場に続く道路になっているので、交通量が多い。	1列になり、右端を通行するように指導している。左折や右折の車にも気を付けるよう指導している。
			対策内容	学校：通学路の変更を検討。 市土木課で白線を施工済(R1年度施工)
有浦小	10	市道	通学時間と通勤時間が重なり、道路が混み合う上、見通しが悪い。	一時停止や左右確認など、安全確認の上通行するよう指導している。
			対策内容	警察：停止線などの状況確認を行ってから検討。 市：警察の決定を受け対応。
有浦小	11	市道	通学時間と通勤時間が重なり、道路が混み合う上、道幅が狭い。車がすれ違う際には、歩行者のいる場がない。	【学校】 1列になり、右端を通行するように指導している。横断の際も安全確認を徹底している。
			対策内容	【市土木課】 歩道整備を実施。 (防災・安全社会資本整備交付金) 事業期間 H30～R2 事業内容 歩道新設 L=0.42km





対策内容

市道大館長木線の歩道新設工事を防災・安全社会資本整備交付金で実施

・事業期間 H30 ~ R2(完成予定) ・事業内容 歩道新設 L=0.42km

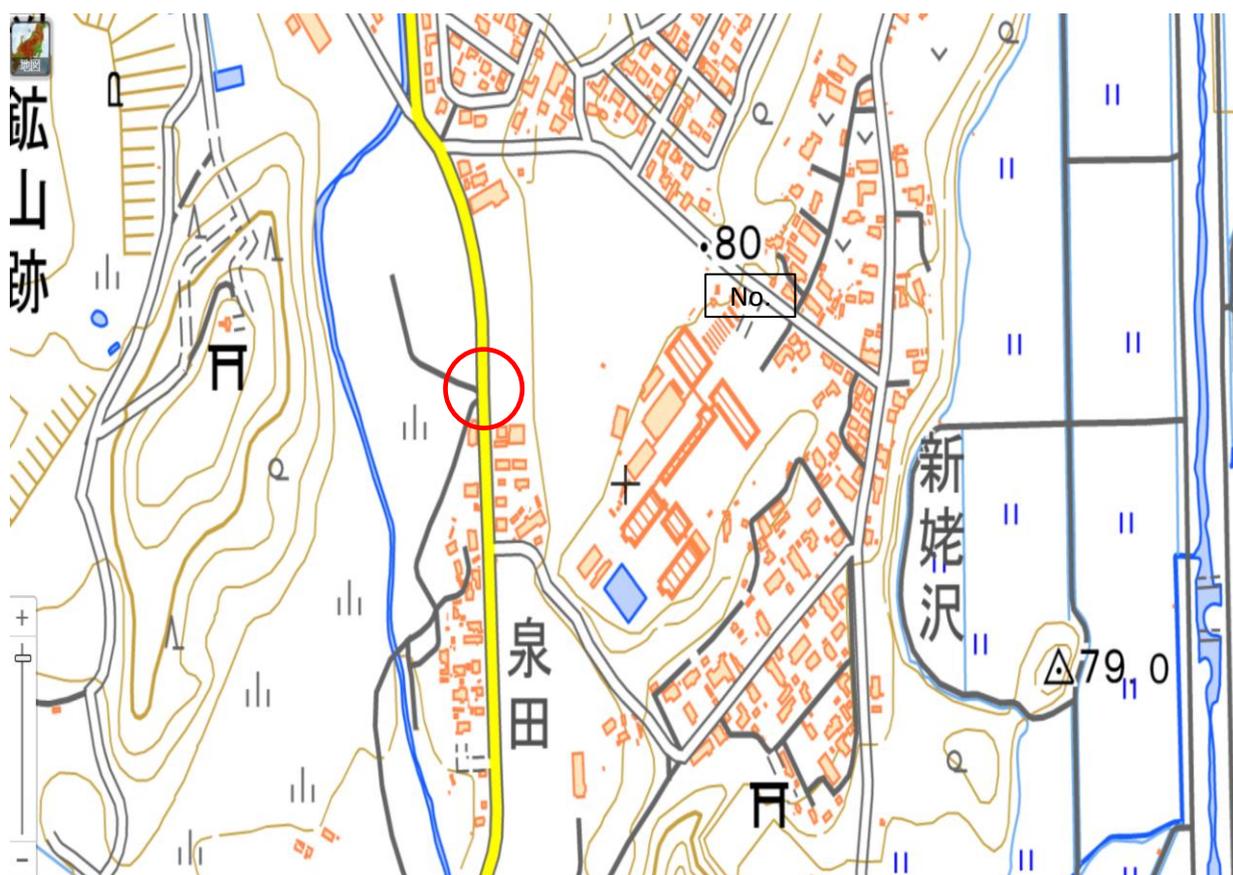
学校名	危険箇所 No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
釈迦内小学校	1	市道	路側帯の白線が消えかけていて歩行の際に注意を要する。また、工業団地ができたことで、大型車が多く通り、横断する際に危険である。	白線は消えかけているが、道路の端を歩くように指導している。
	対策内容		市で白線を施工済み(R1年度施工)	
釈迦内小学校	2	市道	工業団地ができたことで、大型車が多く通り、横断する際に危険である。	横断する際には、左右を十分に確認するよう指導している。
	対策内容		市で白線を施工済み(R1年度施工)	
釈迦内小学校	3	市道	カーブで見通しが悪い上に歩道の白線が消えかけていて、歩行の際に注意を要する。	白線は消えかけているが、道路の端を歩くように指導している。
	対策内容		市が対応していく。	
釈迦内小学校	7	市道	交通量の多い方に止まれるの標識があり、交通量の少ない方に止まれるの標識がないため、車の衝突が心配であり、それによって歩行も危険である。	通行する際には、左右を十分に確認するよう指導している。
	対策内容		学校の指導により対応していく。	
釈迦内小学校			全体的に、学校周辺の路側帯の白線が消えかけているため、歩道と車道の区別が付かないところ多く、非常に危険である。また、歩道が狭いところが多い。	白線は消えかけているが、道路の端を歩くように指導している。
	対策内容		市で白線を施工済み(R1年度施工)	



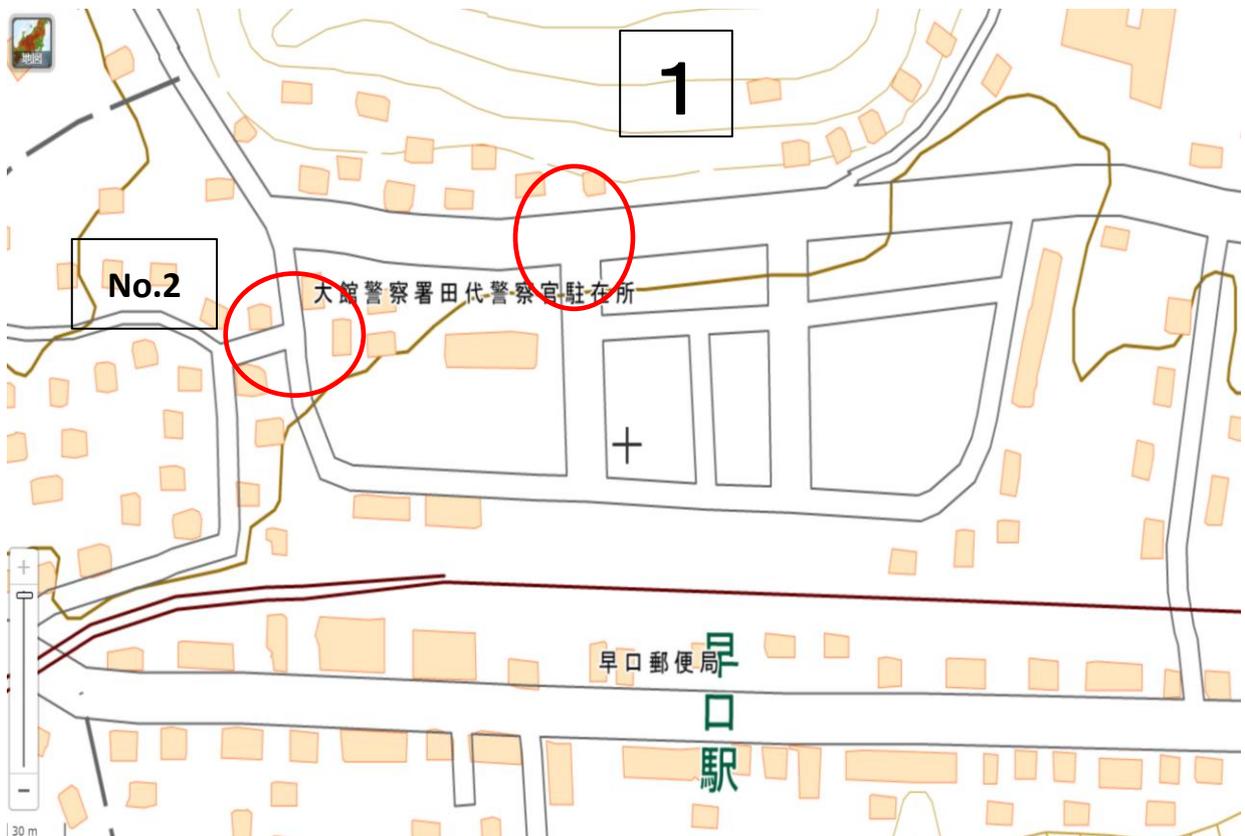
学校名	危険箇所 No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
長木小学校	8	市道	踏切が廃止になった旧道と、樹海体育館・樹海ドームへと続く市道とが交わる丁字路は通学路になっているが、比較的交通量が多い上に横断歩道がなく児童が横断する上で大変危険である。	PTA生活部の登校指導 職員による登校指導 町内見守り隊の下校見守り
		対策内容	市で歩道改修を実施(警察と協議中)	
長木小学校	追加	市道	2年前に設置していただいた横断歩道が消えかかっている。	
	対策内容	警察:横断歩道の引き直しを検討。		



学校名	危険箇所 No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
花岡小学校	1	県道	白根山バス停付近に以前は横断歩道があったということだが、現在はなくなっている。信号のある交差点までの路側帯は雑草が伸びて狭くなっており、通行するには危険である。	登校時には、遠回りにはなるが、学校とは反対方向に50mほど歩くと横断歩道があるため、そこを渡るように指導している。下校時も同様である。
	対策内容	市で側溝蓋を設置済み		



学校名	危険箇所 No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
早口小学校	1	市道	・横断歩道がない所を横断しなければならない。	・通学指導(左右をよく見て横断する。)
	対策内容		歩道の設置が見送られたため未対応	
早口小学校	2	市道	・道路の右端の側溝にふたがない所があり、あってもぐらぐらしている。1年生が落ちてけがをした。	・市教委へ連絡。通学指導(登校班長にその場所で下学年に注意を促す)
	対策内容		市で側溝蓋を設置済(H29年度施工)	
早口小学校	3	その他	・用水路にガードレールやふたがない。	・通学指導(登下校する児童に注意を促す)
	対策内容		物理処理は困難 学校の指導により安全の確保をする	



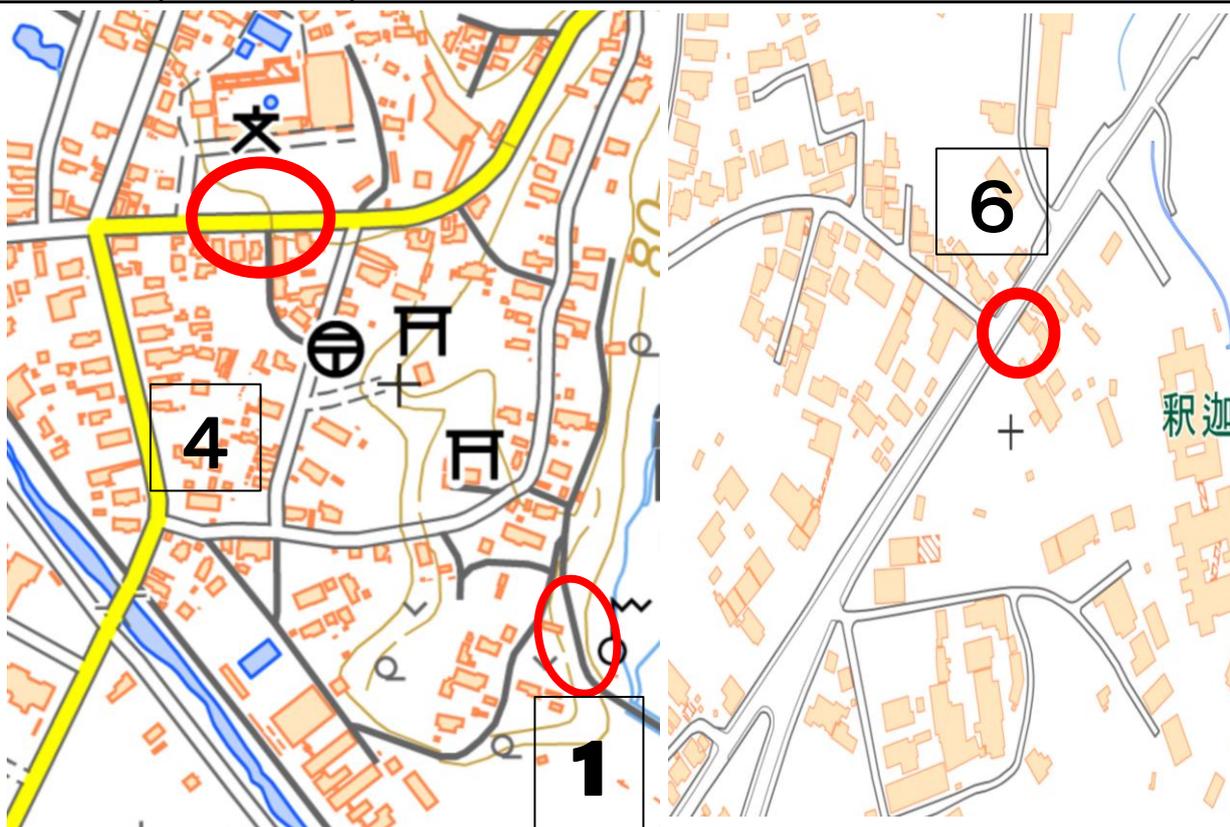
学校名	点検順	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
山瀬小学校	2	市道	道路が高い位置にあり、歩道がない。道幅が狭いこともあり、路側帯に回避することができない。	登下校の際は、車に十分に気をつけて、車が通りすぎるまで、道路脇でやり過ごしてから移動することを指示している。
対策内容			<p>【市土木課】 歩道整備を実施（防災・安全社会資本整備交付金）</p> <p>事業期間 R1～R3</p> <p>事業内容 歩道新設 L=0.20km</p>	

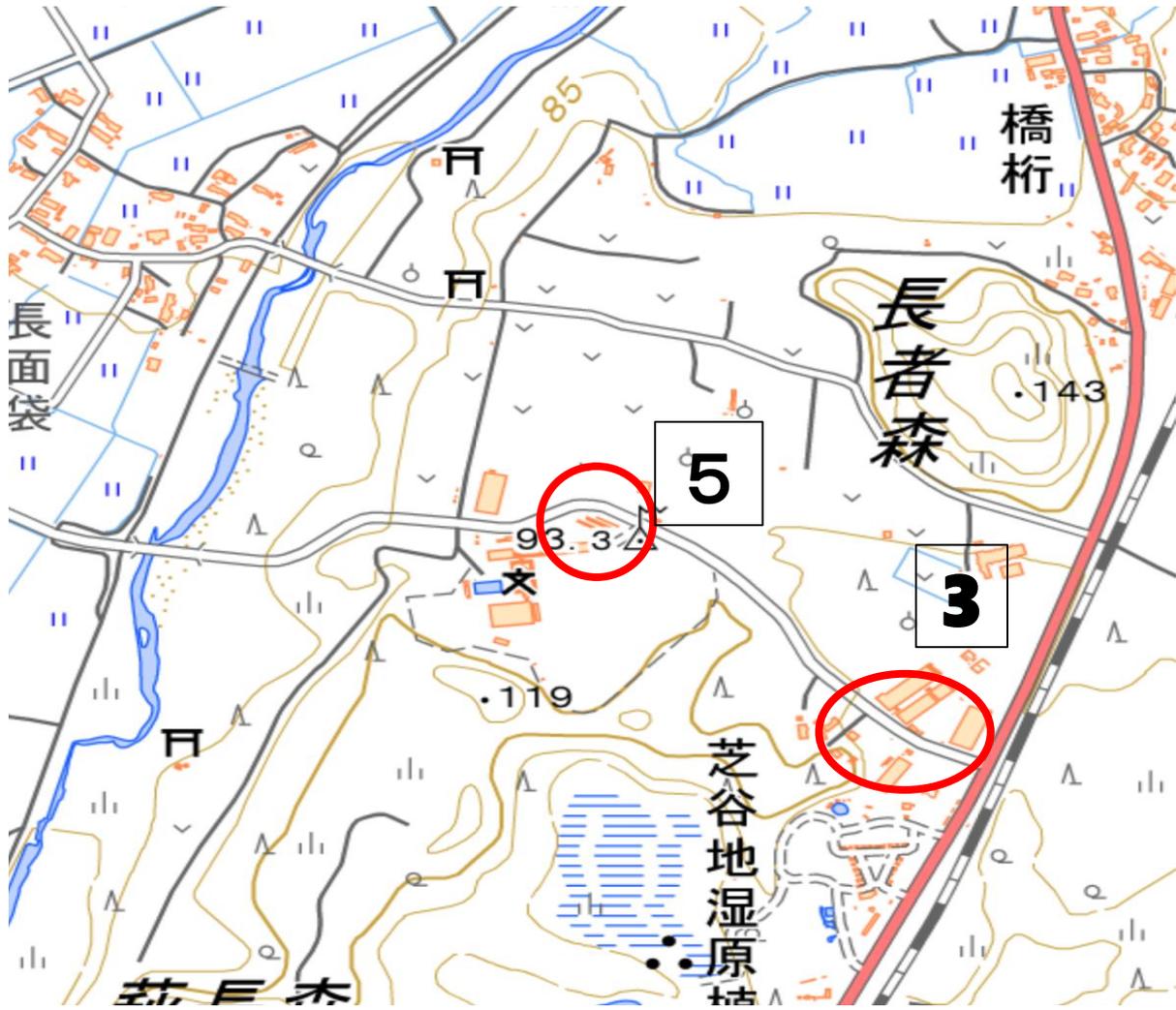


学校名	危険箇所 No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
第一中学校	14	市道	道路が狭い上、見通しが悪い。地域からもカーブミラーの設置をお願いされている。	
		対策内容	市:カーブミラーを設置して対応(R3年度施工予定)	

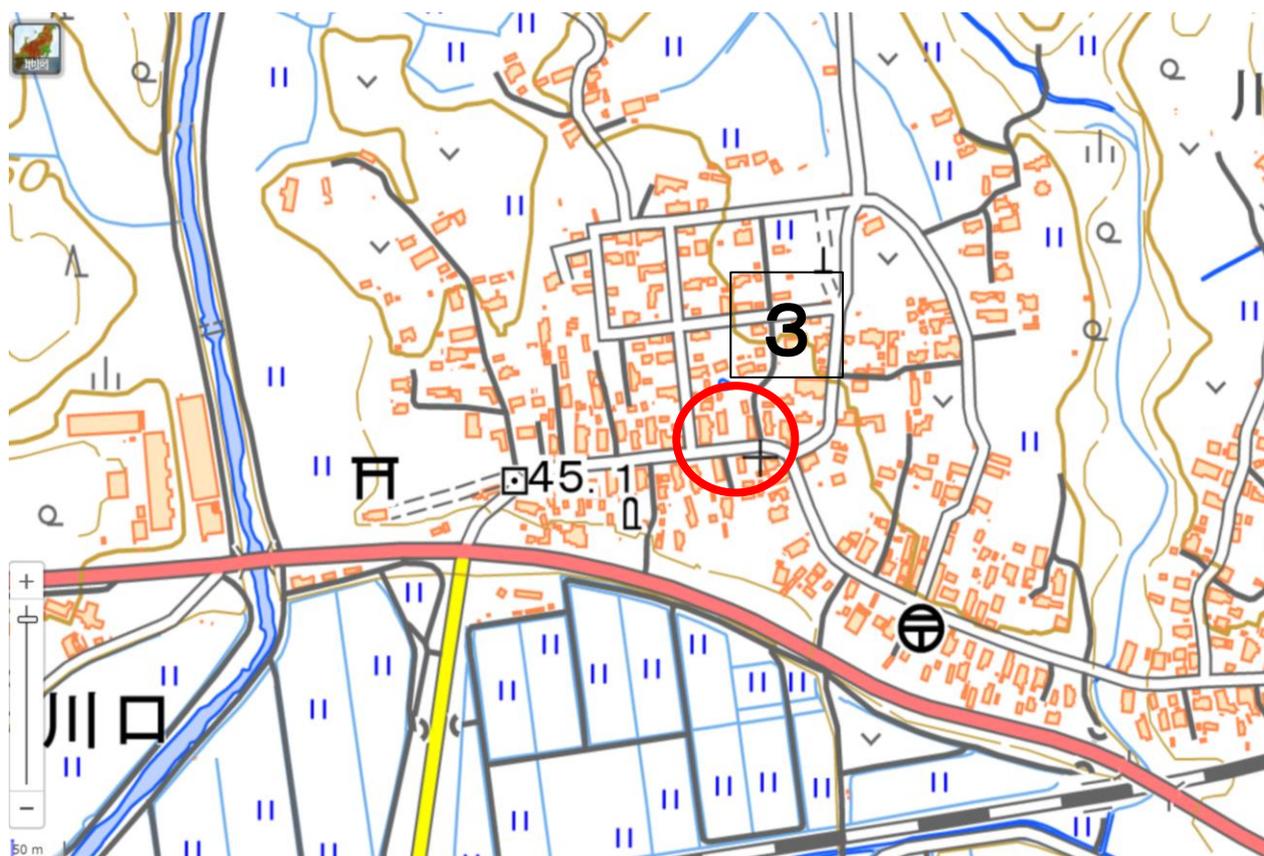


学校名	危険箇所 No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
北陽中学校	4	県道	【花岡地区:花岡小学校前の路側帯】路側帯の中央に「横断歩道」の標識があり、自転車通学の生徒が衝突の可能性がある。	交通安全教室で指導
		対策内容	警察:標識の場所を移動することを検討していく。 県:NTT電柱の移設を検討していく。	
北陽中学校	1	市道	【花岡地区:鳥内の坂】歩道がない上にカーブで道幅が狭く下り坂(登校時)・スピードが出やすい。	交通安全教室で指導
		対策内容	学校の指導により対応していく。	
北陽中学校	6	国道	【釈迦内地区:浅利畳店前】国道へ出て行く自動車が歩道へ侵入するため歩道を自転車で通る生徒との接触が心配される。	交通安全教室で指導
		対策内容	学校:検討→PTAや地区交通安全協会で見板の設置。 警察:検討→停止線の引き直し。標識等の移設による電柱の撤去。	
北陽中学校	2	市道	【花岡地区】本郷付近の横断歩道等の白線が消えかかっている部分がある。	交通安全教室で指導
		対策内容	警察が対応するが、来年度以降の対応としていく。	
北陽中学校	3	市道	【釈迦内地区:北陽中入口の第一日昭工業付近】豪雨時は浸水し通行が困難となる。	過去の浸水時は迂回して通行。
		対策内容	H26に施工済みとなっている。(後日伊多波が確認済)	
北陽中学校	5	市道	【釈迦内地区:北陽中校門前】花岡地区からの車が見えにくく、スピードを出す車が多い。	横断するときの安全確認を徹底。
		対策内容	市で視線誘導線、警戒標識等を市で検討していく。	





学校名	危険箇所 No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
下川沿中学校	3	市道	<ul style="list-style-type: none"> ・急カーブであり、鳴滝方向から来る車両においては非常に見通しが悪い。そのため、内輪差による歩行者や自転車の巻き込まれる可能性がある。 ・朝夕の交通量が多い。道路幅が狭い上、朝は、鳴滝、山田方面へ向かうダンプカーが何台も通る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室等を通して、自転車で通行する際は、車両等周囲に十分注意するよう生徒に指導している。 ・地域学校安全委員会で、遊学路の状況や危険について共通理解のもと、看板を設置し、安全への意識付けをしている。
対策内容		市で視線誘導線を設置済(H30年度施工)		



学校名	危険箇所 No	道路種別	通学路の状況・危険の内容	点検後の措置
田代中学校	1	国道	お食事処「杉や」前の交差点付近の側溝に蓋がない。また、国道7号線から谷地の平南町への右左折車両が多い。自動車を避けた場合、側溝に蓋がないため転落の危険がある。	自転車の場合は徐行の徹底を呼びかけ、月2回当該箇所にてPTA登校指導を行っている。
		対策内容	国が側溝の蓋を対応	

